



2025年2月28日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ワ ー ル ド  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 執 行 役 員 鈴 木 信 輝  
(コード番号：3612 東証プライム)  
問 合 せ 先 取 締 役 副 社 長 執 行 役 員 中 林 恵 一  
(TEL：03-6887-1300)

### 永久劣後特約付ローンの任意弁済について

当社は、本日、2021年3月31日に実行した永久劣後特約付ローン（以下、本劣後ローン）総額150億円について、残り50億円の全てを任意弁済いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本弁済の背景

- (1) 当社は2021年3月に本劣後ローンを実行しました。当時のコロナ禍による厳しい事業環境においても、ワールド・ファッション・エコシステム構築に向けたトランスフォーメーション（変革）を持続的に進められるよう、それを支える財務基盤を常に健全な状態へアップデートすることを目指しました。事実、中期経営戦略の迅速且つ着実な推進を図ることが可能となりました。
- (2) その後、当社は2023年5月に中期経営計画「PLAN-W」を公表しました。資本政策の基本指針として「利益成長」「財務健全」「株主還元」が三位一体でバランスの取れた持続的な向上を掲げ、「PLAN-W」では本劣後ローンを借入によって3年間で段階的にリファイナンスすることで、財務体質の健全化に一定の目処をつけ、資金配分の重点を成長投資と株主還元へ傾斜していくことを目標としました。
- (3) 実際、主力行の協力を得て2023年9月より本劣後ローンの弁済を始動しました。2024年6月には予定通り2回目の弁済を行い、今回は当初2026年2月期に予定した最終3回目の弁済前倒しとなります。キャッシュ・フロー及び資本の当初計画を上回る進捗状況に加え、今後の成長投資や株主還元も踏まえた財務基盤を勘案した結果、本劣後ローンの早期弁済が最適との判断に至ったものです。

#### 2. 本劣後ローンの概要

- |                |  |
|----------------|--|
| (1) 資金調達額      | 150億円  |
| (2) 契約締結日      | 2021年3月26日   |
| (3) 借入実行日      | 2021年3月31日   |
| (4) 弁済期限       | 期限の定めなし  |
| (5) 資金用途       | 事業資金（成長投資）   |
| (6) 適用利率       | 1ヶ月または3ヶ月日本円Tiborをベースとした変動金利                           |
| (7) 利息支払に関する条項 | 利息の任意繰延が可能   |
| (8) 貸付人        | 株式会社三井住友銀行<br>株式会社三菱UFJ銀行<br>株式会社みずほ銀行<br>株式会社日本政策投資銀行 |

以 上